

荒汐部屋力士と交流

児童たちは数人で力士に挑んだ
(12日、境小学校)

境小 大相撲押立場所

気迫の取組 歓声

富士見町境小学校が21日に開いた伝統の相撲大会「大相撲押立場所」。児童たちは、12日に荒汐部屋（東京都）の力士と交流した際につけてもらった稽古を生かしながら、気迫のこもった取組を展開。行司や呼び出し、応援と全員が活躍し、歓声と充実感に包まれた1日を紹介する。

取組

「頑張れー」「いけー」。児童や保護者らの歓声を受けながら、力のこもった取組を見せた



土俵入り

自分で考えたしこ名が入った化粧まわしを身にまとい、堂々と土俵入り。表情もきりりとしている

懸賞幕

中学校通学でお世話になります。取組の合間に懸賞幕を掲げて周回し、お世話になっている地元企業などに感謝した

